

快適に使用していただくために

取扱説明書




G吊引戸

もくじ

1.安全のために必ず守ってください	1
2.各部の名称	2
3.引戸の開け方、閉め方	3
4.お手入れについて	5
5.ご注意とお願い	7
6.修理を依頼する前に	7
7.修理と保証	8
8.別売り品	8

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。

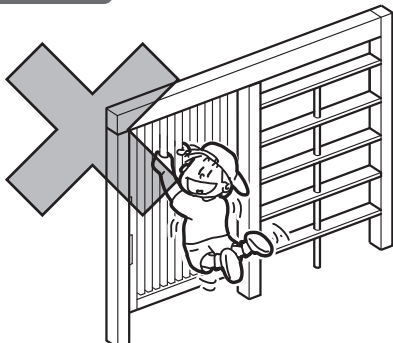
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

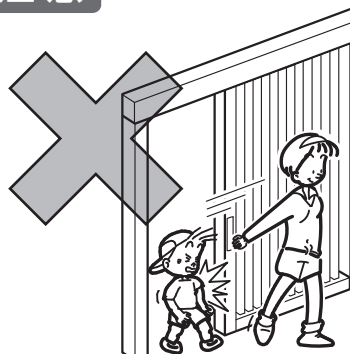
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



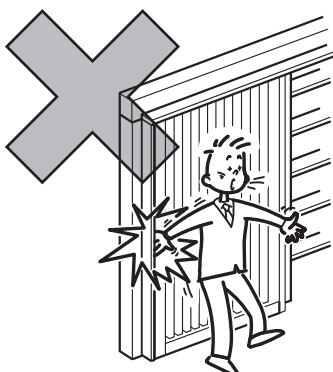
- 引戸にぶらさがったり、よじのぼったりしないでください。部品の破損や故障の原因になり、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意



- 開閉をする前に周囲に人がいないこと、および障害物がないことを確認して開閉してください。特に小さいお子様は、思わぬケガや事故につながりやすいため十分に注意してください。

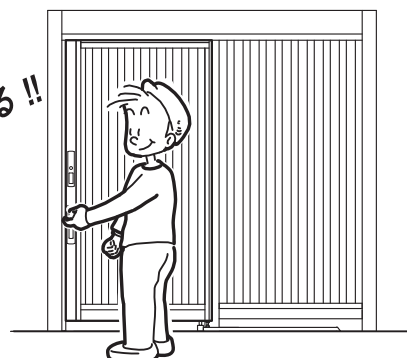
⚠ 注意



- 開閉をするときは、扉と柱の間や下レールなどのすき間に手足をはさみ、ケガをしないように注意して操作してください。

⚠ 注意

開けたら
閉める!!



- 引戸は開けたまま放置せず、必ず1回ごとに閉めてください。強風時には、扉が勝手に動き思わぬケガや事故につながるおそれがあります。

お願い



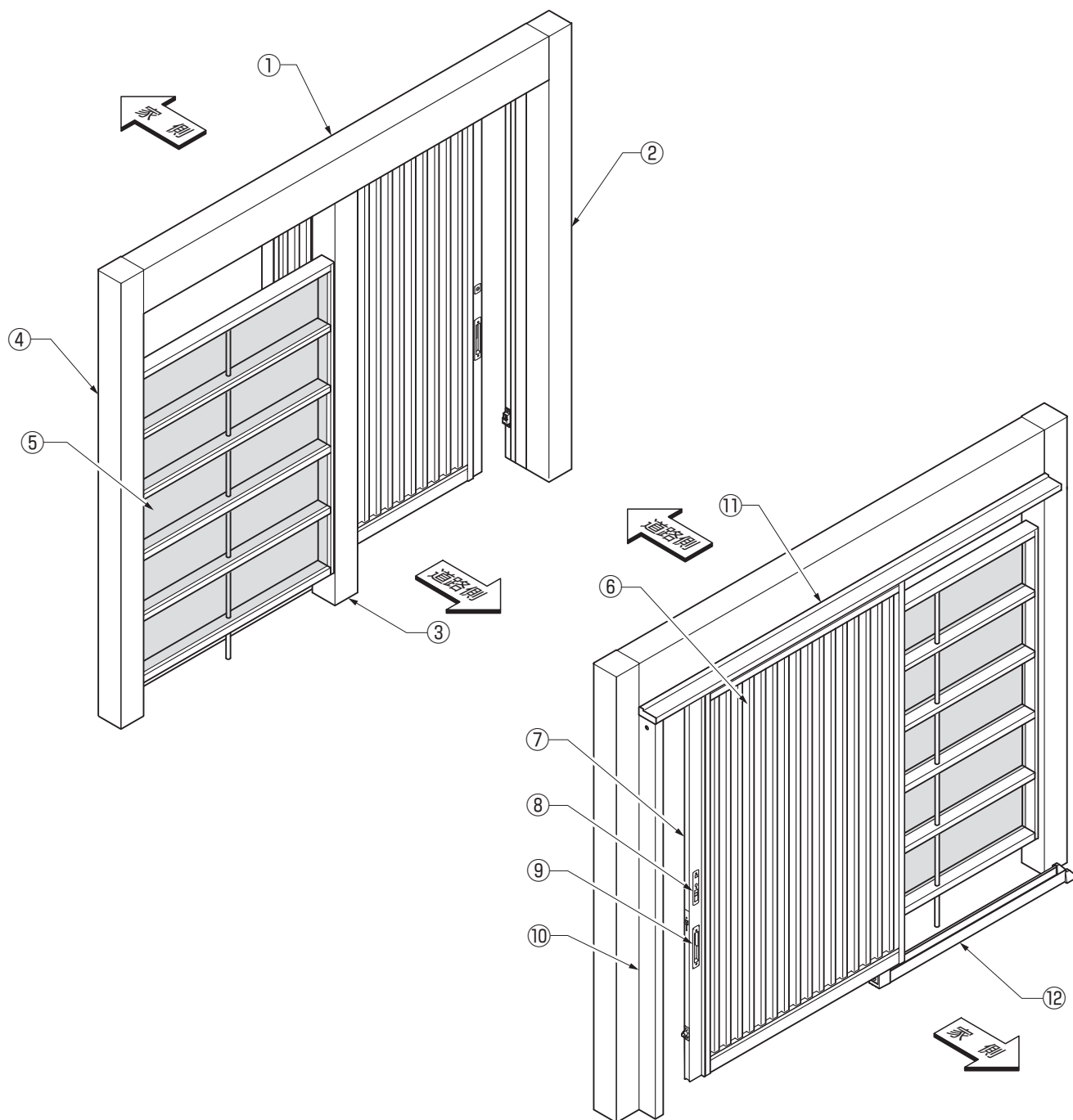
- 開閉をするときは、静かに行なってください。勢いよく動かすと、錠や駆動部が破損するおそれがあります。

補足



- 在宅時は必ずスペアキーがあることを確認してください。セキュリティ状態「ON」で施錠された場合、キーがないと家側から解錠できなくなります。

2 各部の名称



NO,	名称
①	フレーム
②	柱(戸当り用)
③	柱(中間用)
④	柱(端部用)
⑤	スクリーン

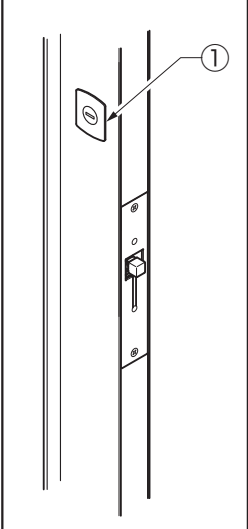
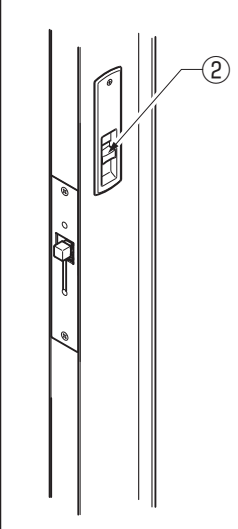
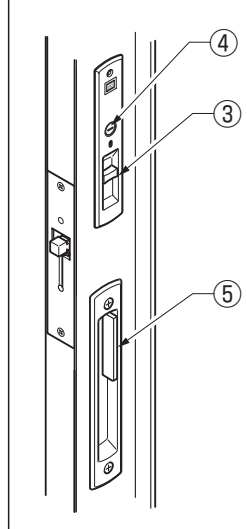
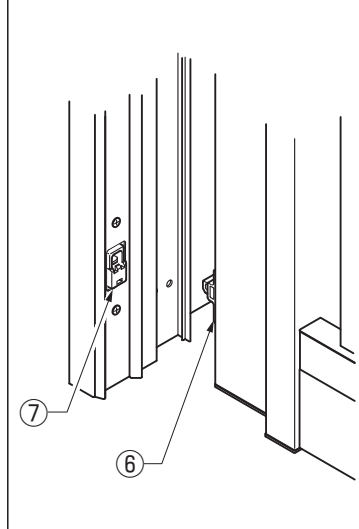
NO,	名称
⑥	吊引戸 本体
⑦	吊引戸 合掌框
⑧	錠ユニット
⑨	取っ手
⑩	戸当り

NO,	名称
⑪	上レール
⑫	ガイドレール

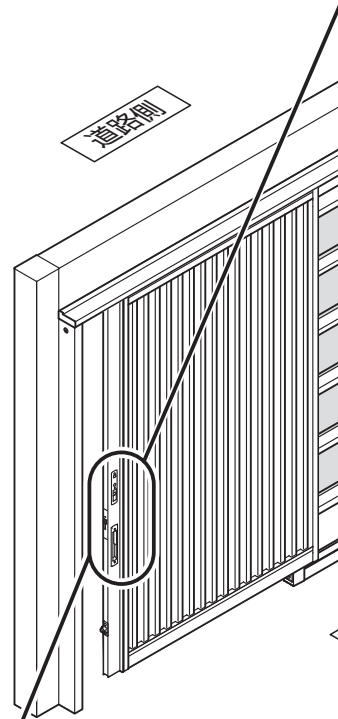
3 引戸の開け方、閉め方

■各部名称

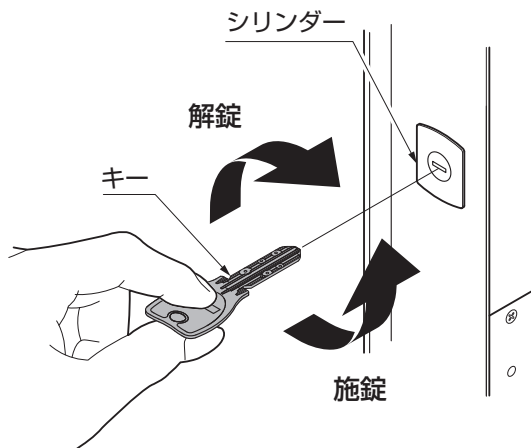
※錠ユニットは2タイプあります。
ご購入された、タイプの確認をしてください。

道路側	家側		パネル戸当り側 下部
	シリンダー錠	セキュリティ錠	
			

- ① シリンダー……………道路側から錠の「施錠」、「解錠」を行ないます。
- ② サムターン……………家側から錠の「施錠」、「解錠」を行ないます。
- ③ セキュリティサムターン…家側から錠の「施錠」、「解錠」を行ないます。
- ④ セキュリティシリンダー…セキュリティモードの「ON」、「OFF」を行ないます。
- ⑤ 取っ手……………引戸を開く箇所です。(セキュリティ錠の場合)
- ⑥ パネルストッパー……………全閉状態における引戸のがたつきを抑制します。
- ⑦ パネルストッパーガイド…全閉状態における引戸のがたつきを抑制します。



1. 施錠・解錠方法 [道路側から]



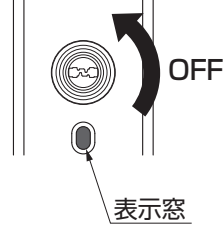
※セキュリティの「ON」、「OFF」に関わらず、道路側からは施錠・解錠することができます。

2. セキュリティ錠の施錠・解錠方法 [家側から]

【セキュリティを「ON」にしておくと、ツマミを操作しても解錠（施錠）ができないようになります。】



①家側からセキュリティシリンダーにキーを差込みます。



「OFF」：黒色

②キーを回して、セキュリティを「OFF」にしてください。

解錠：ツマミを上げる



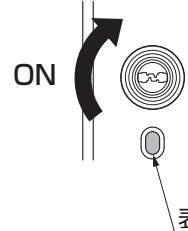
③ツマミを上げ解錠します。



施錠：ツマミを下げる



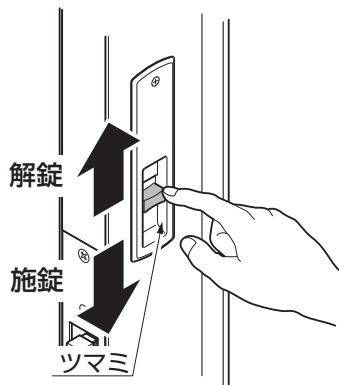
④ツマミを下げ施錠します。



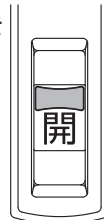
「ON」：蛍光グリーン色

⑤キーを回して、セキュリティを「ON」に戻します。

3. シリンダー錠の施錠・解錠方法 [家側から]



解錠：ツマミを上げる



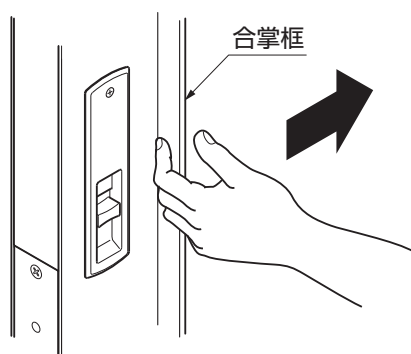
施錠：ツマミを下げる



※施錠できないときは、吊引戸を開けてから再度閉め直してください。

4. 吊引戸の「開け」、「閉め」

シリンダー錠の場合



セキュリティ錠の場合



※吊引戸を開ける場合は、取っ手のボタンを押しながら引いてください。

4 お手入れについて

お願い

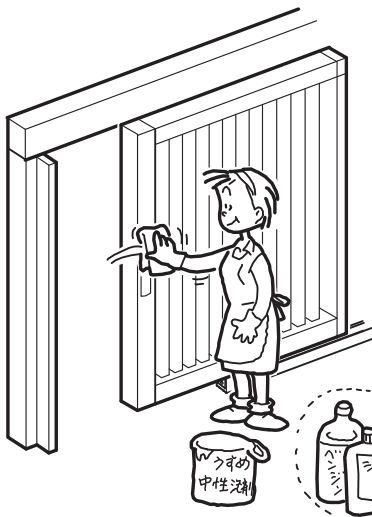
- 各部に異常や不具合が生じた場合には、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。

1. 製品全体のお手入れについて

1-1 製品全体の清掃方法 ※定期的に行なってください。

お願い

- ブラシは使用しないでください。キズがつくおそれがあります。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはがれるおそれがあります。



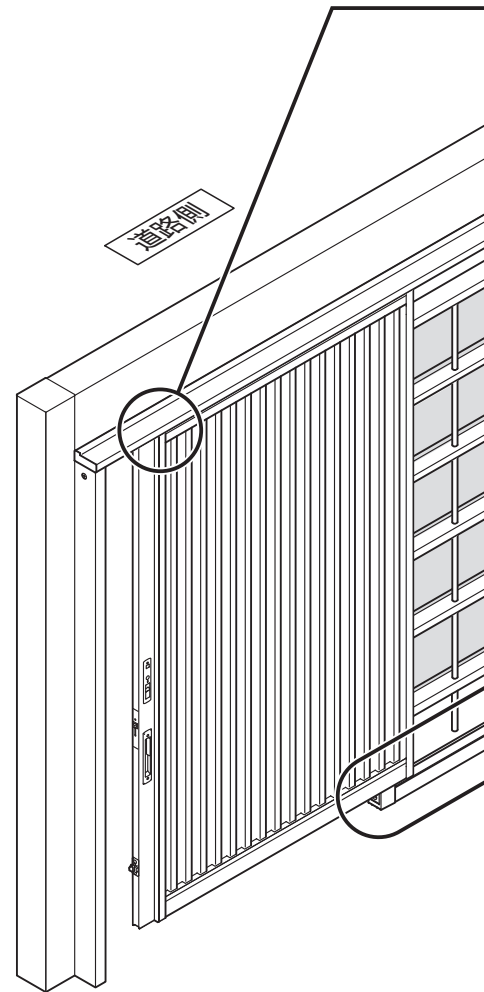
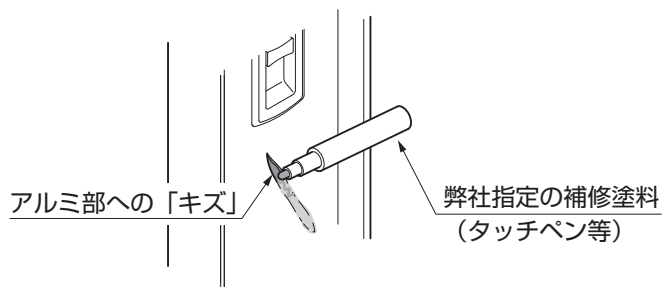
清掃方法

汚れが軽い場合	水で濡らした布でふいた後、乾拭きをしてください。
汚れがひどい場合	中性洗剤を薄めた液で汚れを落した後、よく水洗いをして拭きとってください。

1-2 アルミ部にキズをつけてしまった場合の補修方法

お願い

- 弊社指定の補修塗料で補修してください。

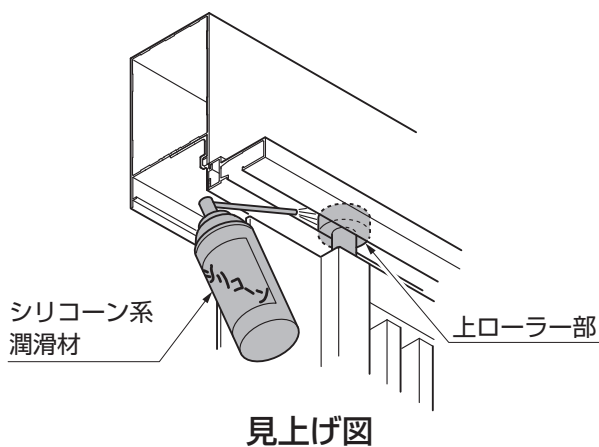


2. 吊引戸のお手入れについて

※年に2~3回行なってください。

お願い

●円滑な作動を維持するため、上ローラー部にシリコン系の潤滑材を塗布してください。



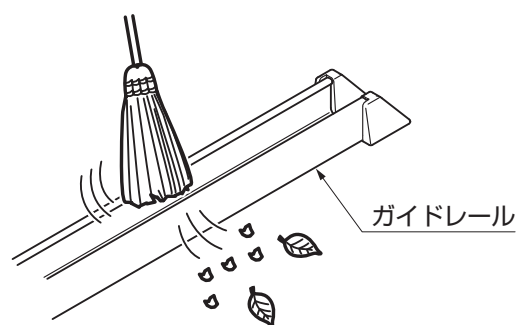
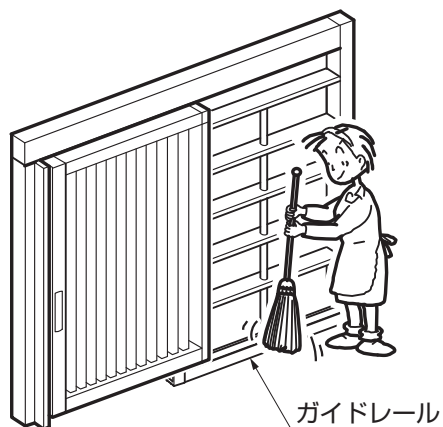
お願い

●シリコン系以外の潤滑材を使用すると砂やほこりが付着し、ローラーの動きを悪くするおそれがあります。

3. ガイドレールの清掃 ※定期的に行なってください。

お願い

●円滑な作動を維持するため、ガイドレールを清掃してください。



5 ご注意とお願い

お願い

- キーに刻印している番号（英数字）をご使用前に下記に控えてください。

鍵番号		 鍵番号
-----	--	---

紛失時はこの番号で発注してください。鍵番号が不明の場合は、錠ユニットごと交換になります。

- スペアキーをお求めの場合は、キーと同梱包のご案内用紙をご覧ください、お買い上げの販売店（工事店）にお問い合わせください。
- シリンダーの動きが悪くなった場合は、鍵穴専用の潤滑剤（市販）を使用してください。鍵穴専用ではない潤滑剤を使用すると故障の原因になるおそれがあります。
- ガイドレールにたまった水が凍結した場合は、必ず溶けてから開閉してください。部材などの破損や故障の原因になるおそれがあります。
- 在宅時は必ずキーがある事を確認してください。キーが無い場合、セキュリティー機能を「ON」にして吊引戸の道路側から施錠すると家側から解錠できなくなります。
- 外出時は必ずキーを所持していることを確認してください。キーを所持していない場合、ゲートの家側から施錠すると道路側から解錠できなくなります。

6 修理を依頼する前に

- 故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点 検	処 置
パネルが開閉できない	施錠されていませんか	解錠してください （「3 引戸の開け方、閉め方」(P.3) 参照）
	開閉に必要なスペースに 障害物はありませんか	障害物を取除いてください
	ガイドレール内が凍結して いませんか	ぬるま湯をかけて溶かしてください
	ガイドレール内に砂や小石などが たまっていませんか	砂や小石を取り除いてください （「4 お手入れについて」(P.4) 参照）
施錠・解錠できない	パネルストッパーがストッパー ガイドにスムーズに入りますか	パネルストッパーがストッパーガイドにスムーズに入るよう取付け位置を調整してください。 （取付説明書「G吊引戸 B073」(P.34) 参照）
	キーが間違っていないですか	正しいキーを差込んでください
	セキュリティー機能が「ON」に なっていませんか	セキュリティー機能を「OFF」に してください。 （「3 引戸の開け方、閉め方」(P.3) 参照）

7 修理と保証

(1) 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

(2) 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電装部品	無料	有料
電装部品以外	無料	有料

(2) 修理について

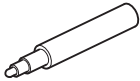
- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、「お客様相談センター」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		その他	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

8 別売り品

- 下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

名称	略図	使用目的
補修塗料		アルミ表面にキズをつけたときの補修にご利用ください。



メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



メモページ

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

G吊引戸 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	印
	電 話	

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

1. 保証者

株式会社LIXIL

2. 保証の対象者

当該商品の所有者

3. 対象商品

LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品

4. 保証内容

取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正な使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間

当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。

※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

6. 品質保証の免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
- ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
- ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
- ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
- ⑨天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
- ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧ください。

取説コード

UB011

JZZ620346C
201002A_1039
201603D_1049